

### 質問3 Web サイトにかかる委託費について

(該当箇所:p.41 平成 28 年度予算案>広報部>経常費用>事業費>委託費)

日本作業療法士協会の Web サイトに関しては、かなり不満を持っています。使い勝手が悪すぎます。このスマホ時代においてもスマホ最適化がされていないなんてあり得ません。官公庁なみの酷さです。質問2でも挙げたように一般国民に作業療法士を広めようとするWebサイトの入り口が使えないというのはいかがなものでしょうか。

そして、本題です。この Web サイトの管理・運営の予算はどこから出ているのでしょうか。予算案を見る限り「委託費」かと想像しましたが間違っていますでしょうか。もし委託されているとしたら Web サイトに関する事には 28705000 円のうちいくらかかっているのでしょうか。

ボクのような個人でブログを運営しているものからしたらかなり羨ましい額が投入されていると予想できます。

その割にこの Web サイト…。費用対効果が悪すぎます。

今回は Web サイトの件を取り上げましたが、広報部に関しては Opera の費用対効果は取られていますか？莫大な印刷費がかかっているようですが、配布先施設にその活用に関して聴取を行っているでしょうか。行ってませんよね。当社には連絡が来ていません。費用対効果もわからないものに莫大な予算をかける意図が不明です。会費の無駄遣いと言われても仕方ないでしょう。

その他にも用途不明な予算が多いです。26 年度の決算書を読んでも、一体何に使ったらこの金額になるんだろう？という予算があまりに多い。

その不信感が現在の 7 割以下という組織率につながっていると思いますがいかがでしょうか。

### 回答

スマートフォン等の異なる環境における表示の問題につきましては、協会としても構築の初期から把握はしており、ホームページ改訂時に、そのことが検討事項としてあがりました。現状においては情報量を優先させる形で統一したフォーマットを使用しておりますが、モバイル対応につきましては引き続き検討を行っていきます。ウェブアクセシビリティポリシーを考慮しているため(JIS X 8341-3)、現状においては旧環境にも比較的対応しておりますが、今後 HTML5 によるレスポンス対応等を検討しております。

更新のマンパワー等を考慮すると、できればプラグインでの対応が望ましいと考えておりますので、環境が十分整った段階で移行のための検討を行っていきたくと考えております。

会員専用ページにつきましてもピックスの終了日時対応やタグの積極的な活用等により、情報鮮度についての検討もさせていただいております。委託費用のうち、ホームページに使用しているのは、初期導入費 756 万円、運営保守費 377 万円となります。限られた費用の中で信頼のおける業者とともに作業を進め、一般向けページのコンテンツも毎月 1 回更新をしておりますが、皆様のご意見を反映させながらさらにアクセシビリティの向上に努めてまいりたいと考えております。

因みに、現行の協会ホームページは日本工業規格 JIS X 8341-3「高齢者・障害者等配慮設計指針-情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第 3 部:ウェブコンテンツ」(以下 JIS X 8341-3:2010 という)の等級 A に準拠しております。

次に広報誌 Opera についてご説明いたします。会員のみなさまから、待合室等におきたいので、会員がいる施設にも配布してほしいという要望があることから、会員にも配布をしておりますが、広報誌 Opera は、対象者を作業療法士と協働していただきたい他職種、障害者が地域参加をしやすい環境を作るために、主たる対象を作業療法士以外とし、行政機関(都道府県、市町村、地域包括支援センター、

保健所、保健センター、介護支援居宅事業所、さらには協会や都道府県士会さんが行うイベント等にて配布しております。その効果等は、都度、アンケートやメールにてご意見をいただいております、皆様のご意見を次号の企画・配布先等の参考にさせていただきます。